

## [Case Study No.1] Soup Stock Tokyo (株式会社スマイルズ) 様

“消費電力のみならず、オペレーションまで「見える化」  
できるのが Sassor 製品を選んだ理由です。”



首都圏に約 50 店舗のスープ専門店を運営する「Soup Stock Tokyo」では電力の可視化と店舗運営における環境負荷軽減を目的として、サッソーの電力管理サービス「Energy Literacy Platform」を導入。各店舗における厨房機器類の消費電力をリアルタイムに可視化し、無駄な消費電力の削減と業務オペレーションの最適化を目指しています。

Soup Stock Tokyo は、現代のあわただしい都市生活の中でも人々が豊かで幸せを感じられる「きっかけ」になる食事として「スープ」を通じて、人々の生活を豊かにすることを目指しております。

また、以前から「店舗における環境負荷軽減」にも取り組んでおり、店舗で使用している「電気」「水道」などが「限りあるもの」とであるという認識のもと、これらを無駄にしないよう心がけています。



株式会社スマイルズ  
事業部 デザイン室 平井 俊旭 様

### 同規模の店舗で消費電力が大きく違うのはなぜか？

当社は、全国に約 50 店舗以上あるわけですが、同規模の店舗において、売上と関係なく月の電力使用量が大きく違う店舗がでていました。

一体、この原因はどこにあるのだろうか？といった疑問から調査を始めたのですが、現状の設備では各店舗毎の総使用量は分かるのですが、使っている機器も多いため、どこを改善すれば消費電力削減に効果があるのかが分からない状況でした。

闇雲に行動するのではなく、的確な改善をするためにも、まずは「機器ごとの消費電力の可視化」をすることが課題となっていました。

### 電気製品ごとに詳細に見える化

早速、電力モニタ製品の導入を社内で検討し、数社の製品を一度評価したのですが、どれも「電灯」「動力」という系統で全体をまとめて測定するものが多く、どの機器がどれだけ消費電力を使っているのかは推測するしかありません。もう少し細かく計測できるものはないかと探していたところ、偶然 Sassor 社の ELP 製品をインターネットのニュースリリースで見つけ、Sassor 製品も検討することにしたのです。

やはりコンシューマ向けを意識している製品だけあって、レポートが非常にグラフィカルでわかりやすく、当社の使用している炊飯器や加熱器といった電気機器毎に使用している機器の名称やアイコンを登録できるなど、現場のスタッフを含め直感的に理解しやすいデザインだと思いました。

また、管理データについても全てクラウドに保存されており、当社で管理用のサーバー機器を用意しなくても良いところもポイントでした。管理データについては Web ブラウザを用いて確認するわけですが、今後はパソコンだけでなく、スマートフォンやタブレットへの最適化も検討されているとのことオペレーションで忙しい現場のスタッフもリアルタイムに確認できるようになるため、より効果的に消費電力を管理できると思います。

実際に導入を決めてからのスピードも速かったことも満足しています。

機器の設置は、閉店後の時間を利用して 90 分程度で完了させることができ、店舗業務に影響をあたえることもありませんでした。

### 消費電力の見える化に成功。 更にオペレーションの改善も実現！



現在はトライアルとして 6 店舗へ導入していますが、あえて売上が近い店舗を比較しているにもかかわらず、機器の使われているバランスが大きく違っていたりなど普通に営業しているだけではわからない色々なことが、定量的な数字を見ることによってわかってきました。そのことによって今までわからなかった店舗ごとのスタッフの微妙なオペレーションの違いが明確になり、店舗運営の最適化までつなげることができています。今後は電気機器の使用パターンを分析し最適なオペレーションのマニュアルを作成することを目指しています。また、今回のトライアル導入を通じて、Sassor 様のサービスにける情熱を感じ、当社としても協力できるところは協力させてもらおうということでいくつかのアイデアを提供させて頂いております。今後はそういったところもバージョンアップしていただけると嬉しいです。

誰でも手軽に使い、電力の可視化を実現する「Energy Literacy Platform」は、今後は電力だけでなく、水道、ガス、CO2 といったデータとも連携することで限りあるエネルギーに対する社会のリテラシーを高め、可視化のプラットフォームとしてのソリューションを目指しています。

# Energy Literacy Platform

The best way to save energy at home

## 電気が見えればコストが見えます

「Energy Literacy Platform (ELP)」はいわば電気の家計簿。一般的に確認が困難だった各電気機器ごとの消費電力量・使用時間などの情報をリアルタイムに確認が可能になります。

無駄な電力消費を洗い出し、コストを可視化することで店舗・オフィスの業務効率改善をサポートします。



### [1] 誰でも見える！グラフィカルな操作画面

店舗スタッフでも理解できるグラフが欲しい。ELP はカラフルなグラフを使ったわかりやすい画面構成で多くの情報を直感的に把握いただけます。また各データに対して電気製品をイメージしたアイコンが設定でき、より直感的に判断が可能になりました。

### [2] 電気機器単位で計測が可能

測れなければ改善することができません。店舗やオフィス全体をまとめた電力情報だけではなく、個別電気機器の消費電力の管理を可能とします。

### [3] 消費電力のモニタリングと比較

他の店舗やオフィスと消費電力を比較してみたい。そんな要望にお応えする他店舗同時比較機能を搭載。同日時・時間帯・電気製品で消費電力を比較可能。他の店舗にはない無駄な電気の消費を見つけることでコスト削減・業務効率の改善を実現します。

### [4] 消費電力の分析とレポート

蓄積したデータを分析し新たな発見と改善へとつなげます。使用者や時間経過による電力の推移の報告。個別電気機器の理想値と比較して、劣化状況の報告。類似環境との比較により、節電案の報告。節電対策後のモニタリングにより、引き続き調査分析。等



詳細ならびに各種お問い合わせはこちらどうぞ。  
[studio@sassor.com](mailto:studio@sassor.com)  
<http://sassor.com>